

個別注記表

平成 28 年度

重要な会計方針に係る事項

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産(リース資産を除く)

定率法によっております。ただし平成 10 年 4 月 1 日以降に取得した建物(建物附属設備は除く)は定額法を採用しております。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金

職員に対して支給する退職金の支出に充てるため、支給見込額に基づき当期に見合う分を計上しております。

(3) その他計算書類作成のための基本となる事項

消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は税込方式によっております。

(4) 公益目的支出計画にかかる実施事業資産は、次のとおりである。

土地	95,749,467 円
建物 (JCAA 技術センター)	68,672,146 円
建物附属設備 (JCAA 技術センター)	20,690,725 円
構築物 (JCAA 技術センター)	1,961,928 円
機械設備	6,385,987 円
器具備品	2,573,231 円